

つばめ通信

『山中湖中学校だより』 平成26年度
平成26年10月1日発行 第11号



「暑さ寒さも彼岸まで」…10月に入り、いよいよ秋の深まりを感じます。

秋の彼岸は9月23日の秋分の中日として、その前後の3日を併せた7日間。昔から、

春と秋の彼岸にはお墓参りに行く風習があります。聞きかじりですが…、仏教では、生死の海を渡って到達する悟りの世界を「彼岸」と言い、その反対側の今私たちがいる世界を「此岸(しがん)」と言うのだそうです。そして、彼岸は西に、此岸は東にあるとされ、太陽が真東から昇って真西に沈む春分と秋分は、彼岸と此岸が最も通じやすくなるということで先祖供養をするようになったということです。

私ごとながら…日々迷い、悩み、煩惱に惑わされる連続の中で、亡き父や母の墓前で手を合わせ、気持ちを通じ合わせた思いがもてたとき、心も和らぎ励まされ、少し楽になっていくような気になります♪

雑談が長くなってしまいました…。いずれにしても、彼岸以降は太陽の出番がどんどん短くなって、秋の夜長と寒さに向かいます。気力は健康の充実から。がんばらねば！

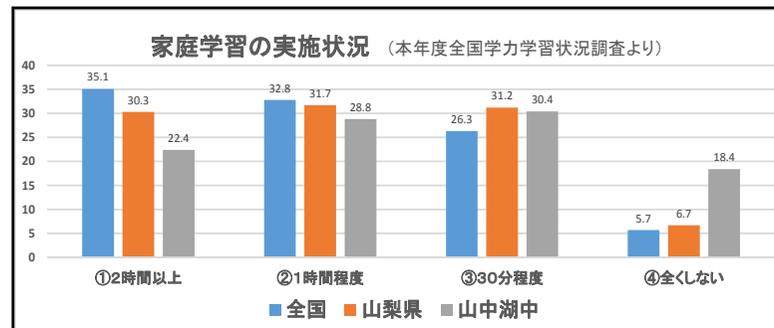
9月27日は、学校創立記念日でした！

今から63年前となる昭和26年4月、山中中学校と中野東中学校が統合し、清溪寮を仮校舎として中野中学校がスタートしました。授業の開始と並行して校舎建築も進められ、その年の7月には現在の敷地に新校舎が完成。9月27日に盛大に新校舎の落成式典が執り行われたことから、この日を学校創立記念日として位置づけています。

その後、昭和40年には校名が山中湖中学校に改められ、昭和60年には現在の校舎が竣工されるなど、様々な変遷を経て、山中湖中学校は現在まで脈々と歴史を刻んでいます。

家庭学習のススメ

～全国学力学習状況調査の結果を受けて～



本年度の全国学力学習状況調査の結果について、3年生の保護者の皆様には、過日、その概略をお知らせしたところですが、結果を通して、子どもたちの頑張っている様子がよく伺われました。反面、学校教育の最大の命題である『学力向上』に関わっては、家庭学習の状況が大きなポイントであることも、はっきりと結果に表れました。これは、1・2年生についても、ほぼ同じ傾向にあるものと思われます。

さて、お子様の家庭学習の様子はいかがでしょうか？学校の授業を通して身につけた知識を確実に定着させていくためには、家庭での学習習慣の形成がどうしても必要不可欠です。1・2年の時期は、計画的・継続的な家庭学習を進めること、3年の時期は、自分の目標を明確にもたせることが何よりも



大切だと考えます。そのためには、保護者や家族の支え、応援も必要になってきます。近々に学校からも家庭学習のための資料を配布する予定ですが、学校も家庭も、それぞれの役割を十分に理解しながら、子どものよりよい成長を願い、一緒に家庭学習習慣の確立に努めていきましょう。

- ① 子どもが学習しやすい環境を整えていますか？
- ② 子どもにいつまでも、ゲームやスマホなどさせていませんか？
- ③ 子どもの学習の様子を見たり、話題にしたりしていますか？
- ④ 「頑張ってるね」…子どもを褒めたる声かけをしていますか？
- ⑤ 将来の夢や就きたい職業などについて話題にしていますか？

1年生～2年生～ 出番ですよっ!!

来週末の10月10日(金)・11日(土)の2日間、南都留支部新人戦大会が開催されます。今年は、3年生を中心とした各運動部が、選手権大会・総合体育大会で大活躍を示してくれましたが、今度はいよいよ2年生・1年生が表舞台に立つこととなります。先輩たちが築き上げてくれた栄光の数々をしっかりと受け継ぎ、日頃の頑張りの成果を大会の中で発揮してほしいと思います。

なお、新人戦に先立つ9月21日、県ソフトテニス連盟主催による「中学校秋季研修大会」で、2年生男子ソフトテニス部が見事にブロック優勝



を果たしています。他の部にとっても、新人戦に向けて、きっと良い弾みになるものと期待しています。

頑張れ！…次の山中湖中を担う1・2年生!!!

2年生…第2回『生きざま講座』

キャリア教育の一環として実施している『生きざま講座』第2弾は、一学期末、ロックフォトグラファーの第一人者：井出情児さんをお招きしてお話を伺う場となりました。



日本が誇る大勢のスーパーミュージシャンを30年以上にわたって取り続けてきた井出さんの生きざまは、一つのことだけに精力を傾けることの素晴らしさを、子どもたちに投げかけてくれたものと思います！

お知らせ

すでにご案内の通り、10月28日開催の「校内マラソン大会」は生徒の健康管理等を考慮し、午前中開催の日程となります。皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。